

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

ビタミンB₁主薬製剤

パイルズ[®]錠A

第3類医薬品

パイルズ錠Aは、ビタミンB₁誘導体フルスルチアミンを配合したビタミンB₁主薬製剤です。ビタミンB₂、活性型ビタミンB₆、ビタミンB₁₂に血行促進成分であるニコチン酸と、補酵素となってエネルギーの産生に重要な働きをするパントテン酸カルシウムを配合し、フルスルチアミンと共に三大栄養素(脂質、タンパク質、糖質)を効率よくエネルギーに変え、肉体疲労などの回復を助けます。黄色のフィルムコーティング錠です。

⚠️ 使用上の注意

🗨️ 相談すること

1. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



| 関係部位 | 症 状 |
|-------|-----------------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消 化 器 | 吐き気・嘔吐、口内炎、食欲不振、腹部膨満感 |
| 精神神経系 | 頭痛 |
| 循 環 器 | 動悸 |

2. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
軟便、下痢、顔面・皮膚の紅潮
3. 1ヵ月位服用しても症状がよならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効 能

1. 次の場合のビタミンB₁の補給: 肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時
2. 次の諸症状の緩和: 神経痛、筋肉痛・関節痛(腰痛、肩こり、五十肩など)、手足のしびれ、便秘、眼精疲労
3. 脚気

「ただし、上記2および3の症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」

用法・用量

次の量を、食後すぐに水またはぬるま湯でかまずに服用してください。

| 年齢 | 1回量 | 服用回数 |
|-----------|-------------|------|
| 成人(15才以上) | 2～3錠 | 1日1回 |
| 11才～14才 | 1～2錠 | |
| 7才～10才 | 1錠 | |
| 7才未満 | 服用しないでください。 | |

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量

3錠中

| 成分名 | 分量 | 作用 |
|-------------------------------------|----------|--|
| フルスルチアミン塩酸塩 (ビタミンB1誘導体) | 109.16mg | 吸収のよいビタミンB1で、神経痛、手足のしびれ、眼精疲労などの症状を改善します。 |
| ピリドキサル リン酸エステル水和物 (活性型ビタミンB6) | 20mg | 体内で利用されやすいビタミンB6で、神経の機能を正常に保ちます。 |
| シアノコバラミン (ビタミンB12) | 60μg | 末梢神経の機能を正常に保つ作用があります。 |
| リボフラビン (ビタミンB2) | 12mg | エネルギー供給や目の健康に必要なビタミンです。 |
| ニコチン酸 | 30mg | 末梢部の血行をよくし、肩こり、手足のしびれの緩和に効果があります。 |
| パントテン酸カルシウム | 15mg | エネルギー産生に必要なビタミンです。 |

添加物:乳酸Ca水和物、CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロース、メチルセルロース、ステアリン酸Mg、無水ケイ酸、乳糖水和物、セルロース、ヒプロメロース、タルク、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、酸化チタン、大豆レシチン、カルナウバロウ

<成分・分量に関連する注意>

本剤の服用により尿が黄色になることがありますが、リボフラビン(ビタミンB2)によるもので心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。
- (5)水分が錠剤に付着しますと、表面の一部が溶けて斑点を生じることがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手でふれないでください。
- (6)ビンの中の詰め物は、輸送中の錠剤の破損を防止するために入れてありますので、開封後は取り除いてください。これをビンに出し入れますと、異物混入の原因になることがあります。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：058-278-3933
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の
お問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市中鷗1丁目139番地

本社所在地

東京都中央区日本橋箱崎町40番6号